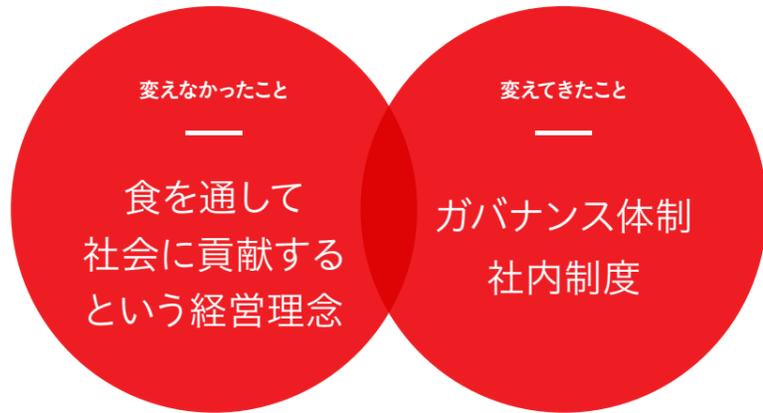


“食”に特化した事業拡大と積極的なM&Aにより私たちは成長してきました



■ 食や事業に関する歴史
■ ガバナンス体制・社内制度

1947 食料品卸売業開始
佐賀市の中央マーケット内に有限会社藤町商店を設立。

1951 コーヒー豆の取引開始
輸入コーヒー豆の取引と焙煎を開始、九州各地の喫茶店やレストランなどに卸す。



1960 食品スーパー事業開始
セルフサービス方式の食品スーパー「トーホーストア」を熊本市に開店。



1970 業務用自社ブランド開発を本格化



写真は、1970年代のトーホーコーヒーや取扱商品。

1985 常温・冷凍の自動倉庫を備える鳥栖物流センターが完成

当時最先端であった立体自動倉庫を鳥栖物流センターに採用。



2003 フェアトレードコーヒーの販売を開始
2003 コーポレート・ガバナンスの体制を強化

「社外取締役の導入、社外監査役の強化」「執行役員制度の導入」を柱とした新しいコーポレート・ガバナンスの体制を整備。



2000 安心・安全な業務用プライベートブランド商品を開発・販売

「美味しさ」そして「安心・安全、健康、環境」を基本とした業務用プライベートブランド商品「EAST BEE」「スマイルシェフ」の開発・販売を開始。



2008 子育て支援制度の拡充 持株会社体制へ移行

2007 品質保証体制の強化
公正取引委員会より食品表示に関する排除命令を受ける。この経験を教訓とし、品質保証体制を強化。毎月14日を「食の安心・安全の日」と定める。

2005 食育・食農活動が本格化、農業事業参入
2005 「女性活躍推進プロジェクト」スタート

1997 関東初進出

1991 人事・給与制度改革プロジェクト開始

能力主義を基本とし、公正な評価と処遇を実現する人事・給与制度改革プロジェクト(PSプロジェクト)がスタート。

1987 業務用食品現金卸売(キャッシュアンドキャリー)事業開始

業界の先駆けとなるプロの食材の店「A-プライス」1号店を大分県に開店。

■ 連結売上高
■ C&C事業(グラフはC&C事業全体の売上高)
■ M&A(グラフはM&Aでグループ入りした会社の売上高)

